沼津市空家等対策計画改定支援業務委託
契約候補者選定に係るプロポーザル 参加要領

1 趣旨

本業務は、本市が沼津市空家等対策計画（以下「第1次計画」という。）を改定するにあたり、第1次計画の評価や本市の現状等を踏まえた課題と方針の整理、施策提案、計画案の作成などの支援を行うものである。

業務の実施に当たっては、十分な経験とノウハウ、客観的かつ専門的な分析能力、新たな視点の提案などを求めるため、プロポーザル方式により契約候補者を選定する。

この要領は、「沼津市空家等対策計画改定支援業務委託 契約候補者選定に係るプロポーザル」（以下「本プロポーザル」という。）の実施及び参加方法について、必要な事項を定めるものである。

2 契約の概要

- (1) 業務名 沼津市空家等対策計画改定支援業務委託
- (2) 業務内容 別紙「沼津市空家等対策計画改定支援業務委託 公募仕様書」（以下「公募仕様書」という）のとおり
- (3) 履行期間 契約締結日から令和8年3月31日まで
- (4) 契約金額 提案限度額 4,940,000円（消費税及び地方消費税を含む）

3 問い合わせ・書類提出先

沼津市 都市計画部 建築住宅局 住宅政策課 空き家・耐震対策係

担当 江本、筑城（つゆき）

住所 〒410-8601 沼津市御幸町16番1号 沼津市役所6階

電話 055-934-4885（直通）

FAX 055-934-2310

E-mail juutaku@city.numazu.lg.jp

4 参加資格要件

次の各号のいずれかに該当する者は、本プロポーザルに参加する資格を有しない。なお、契約候補者の決定後契約締結までの間に該当した場合は、契約候補者の決定を取り消すことがある。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当する者
- (2) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者（更生開始の決定を受けている者を除く。）又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（再生手続開始の決定を受けている者を除く。）
- (3) 沼津市暴力団排除条例（平成24年条例第22号）第2条第1号に規定する暴力団同条第2号に規定する暴力団員等又はこれらと密接な関係を有する者

- (4) 沼津市工事請負契約等に係る入札参加停止等措置要綱に基づく入札参加停止措置を受けている者
- (5) 国税及び沼津市税の滞納がある者
- (6) 国及び地方公共団体が発注する同種業務の受託実績を有しない者
- (7) 前各号に掲げるもののほか、市長が適当でないと認める者
- (8) 2以上の者が共同体を結成して申し込みすることを認める。その場合は、共同体として上記(1)～(7)に該当せず、かつ以下の要件を満たすこと。
 - ① 共同体の代表者となる者を決め、代表者は全体の意思決定や管理運営等にすべての責任を持つこと。
 - ② 参加申し込み後の代表者や構成員の変更は認めない。
 - ③ 代表者ではない構成員は代表者に代表権を委任する旨が記載された委任状を提出すること。
 - ④ 参加申し込み時に共同体を結成したことがわかる協定書又はこれに準ずるものの写しを提出すること。なお、協定書等には構成員の役割分担を詳細かつ明確に記載すること。
 - ⑤ 構成員は本プロポーザルにおける他の共同体の構成員になることができない。

5 契約候補者選定スケジュール

No	内容	期間
1	募集開始	令和 7年 4月 25日(金) ホームページに掲載
2	質問受付	令和 7年 4月 28日(月) から 令和 7年 5月 7日(水) 17時までに電子メールで
3	質問回答	令和 7年 5月 9日(金) 17時までにホームページに掲載
4	参加申込及び企画提案書等の提出	令和 7年 5月 21日(水) 17時まで
5	参加承認の通知	令和 7年 5月 22日(木) までに電子メールで
6	選考会(書類選考)	令和 7年 5月 27日(火) 予定
7	選定結果の通知	令和 7年 5月 29日(木) 予定
8	契約締結	令和 7年 6月中旬 予定

6 質問受付・回答

(1) 質問方法

本業務委託の内容等についての質問は、質問受付期間中に、質問書(様式1)に必要な事項を記載して電子メールにより提出する。質問提出先は「3 問い合わせ・書類提出先」のとおり。

なお、プロポーザル実施手順等についての質問は随時電話等で受け付ける。

(2) 回答方法

業務の内容等に関する質問については、質問者匿名にて沼津市ホームページ上で回答を掲載する。

7 参加申込及び企画提案書等の提出

(1) 提出書類

以下の書類を提出期間中に「3 問い合わせ・書類提出先」へ提出（郵送可）すること。ただし、沼津市入札参加資格者名簿に登録されている事業者は、③④⑤⑥⑦は不要である。

【参加申込に関する書類】各1部

- ① 参加申込書（様式2）
- ② 会社概要（様式は任意だが1種類とする。パンフレット等でも可）
- ③ 暴力団又は暴力団員等でないこと等に関する表明・確約書（様式3）
- ④ 登記簿謄本等（申込日から3か月以内に発行されたもの）
 - ・法人登記している事業者は、履歴事項全部証明書
 - ・個人事業者の場合は、代表者身分証明書
- ⑤ 財務諸表
 - ・法人登記している事業者は、直近事業年度の「貸借対照表」、「損益計算書」、「株主資本等変動計算書」
 - ・個人事業者の場合は、直近事業年度の青色申告書又は確定申告書
- ⑥ 納税証明書（申込日から3か月以内に発行されたもの。課税のあるもののみ提出）
（市内に本社又は営業所のない事業者は国税納税証明書のみ提出）
 - a 沼津市税納税証明書
 - ・法人登記している事業者は法人市民税納税証明書（最新の事業年度のもの）
 - ・個人事業者の場合は市県民税納税証明書（最新のもの）
 - b 沼津市固定資産税納税証明書（最新のもの）
 - c 国税納税証明書（「法人税」及び「消費税及び地方消費税」について）
 - ・法人登記している事業者は「その3」又は「その3の3」を提出
 - ・個人事業者の場合は「その3」又は「その3の2」を提出
- ⑦ 使用印鑑届兼委任状（様式4）

参加申込から請求まで使用する印鑑を押印。社印（角印）は任意だが、代表者印（丸印）の押印は必須とする。

また、参加申込から請求までを、本社ではなく支店や営業所に委任する場合は、「営業所等に事務を委任する場合」の記入を必須とする。

※④⑤⑥については、写しの提出を可とする。

※共同体で申し込みする場合は、4（8）に示した協定書等と委任状の写しを提出すること。

【企画提案等に関する書類】各 10 部

- ⑧ 企画提案書（様式自由）
- ⑨ 工程表（様式 5）
- ⑩ 実施体制調書（様式 6）
- ⑪ 同種業務実績表（様式 7）

記載した業務のうち一つは内容が確認できる資料（契約書・仕様書等の写し）を添付

- ⑫ 見積書（様式自由、押印不要）

(2) 企画提案書等の規格

企画提案等に関する書類は以下の点に注意し作成すること。

- ① 提出書類はすべて自社名を入れないこと。
- ② 日本産業規格 A 4 で作成する。7 (1) ⑧～⑫の順に左綴じしたものを 1 部とし、これを 10 部提出する。A 4 より大きいサイズを用いる場合は A 4 サイズに折りたたむこと。

(3) その他、注意事項

- ① 企画提案書は表紙・目次・裏表紙を除き 20 ページ以内で作成すること。
- ② 見やすいもの、わかりやすいものとする。特に実施方法は、具体的に説明し、手順等を簡単なフローなどで示すこと。
- ③ 本要領に示す業務委託の目的・趣旨を達成するため、提案限度額の範囲でできる限りの提案をすること。また、本件の契約候補者選定においてプロポーザルを採用する点に鑑み、業務概要に示す本市の要求事項にとらわれず、参加事業者の専門性を生かした指摘や提案に努めること。
- ④ 見積書は、提案する実施項目の費用が分かるように内訳を記載すること。
- ⑤ 提出書類に不備がある場合は、訂正を求められることがある。その場合、提出期限までに訂正がなければ失格とする。なお、提案内容については、提出後の修正や追加は一切認めない。

8 参加承認の通知

提出書類の確認後、本プロポーザル参加の認否を電子メールにて通知する。また、参加不承認の場合は、市にその理由の説明を求めることができる。

9 提案する内容

公募仕様書に示す業務について、別表「評価項目」を参考に、以下の項目の提案を行うこと。

- ① 第 1 次計画の評価方法
- ② 計画策定までの手順とスケジュール
- ③ 本市が参考にすべき他自治体の事例
- ④ 本市が重点すべき施策の方向性
- ⑤ 自主提案業務

10 選考

(1) 選考方法

企画提案書等提出書類の内容を基に、市が設置する「沼津市空家等対策計画改定支援業務委託 契約候補者選定委員会」において総合的に評価を行い、得点の総計が最も高い提案をした者を契約候補者として選定する。ただし、各選定委員の評価点を合計し、選定委員数で除した平均点が 60 点を超える者がいなかった場合は、契約候補者を選定しない。

なお、得点の総計が最も高い提案をした者が 2 者以上いる場合には、別表「評価項目」のうち、「(1) 企画提案力」に係る評価点の合計が高い者を選定する。

それでもなお同点の者がいる場合は、くじ引きにて契約候補者を決定する。該当者がくじ引き会場にいない場合は、その者に代わり本プロポーザルに関係のない市職員がくじを引き契約候補者を決定するものとする。

(2) 評価項目

別表「評価項目」のとおり。

11 選考結果の通知

契約候補者選定後、すみやかに沼津市ホームページ上にて結果を公表する。なお、参加者自身の評価については、契約締結後、市にその理由の説明を求めることができる。

12 参加者の失格

次のいずれかに該当する場合は失格とする。

- (1) 企画提案書等の提出期間中に提出しなかったとき
- (2) 見積額が「2 契約の概要」に記載の提案限度額を超えている場合
- (3) 「4 参加資格要件」の各号のいずれかに該当したとき
- (4) 提出書類に虚偽の記載をしたことが判明したとき
- (5) 選定結果に影響を与えるような不誠実な行為があったと市長が認めたとき

13 契約

(1) 契約締結方法

市は契約候補者と協議し、契約候補者が提案した内容を反映した仕様書を調整のうえ契約を締結し、すみやかに契約結果を沼津市ホームページ上で公表する。なお、本プロポーザルは参加事業者の企画力、提案力、業務遂行能力などを審査するものであるから、仕様については契約候補者の提案をもとに契約時に再度精査するものとする。

ただし、選定された事業者が「12 参加者の失格」の(1)～(5)のいずれかに該当したときは、契約候補者の決定を取り消すことがある。なお、この場合は次順位の者と協議するものとする。

なお、契約書は、沼津市ホームページに掲載してある「沼津市業務委託契約約款」を含めるので、事前に確認をしておくこと。

(ホームページ > 事業者のみなさんへ > 入札情報・契約 > 建設業関連以外業務委託
> 「沼津市業務委託契約約款 (PDF)」)

(2) 支払い条件

契約候補者から前払金の割合等の変更を求められた場合は、双方協議のうえで決定するものとする。

14 契約締結後

契約者は、市との協議のもと、速やかに実施計画書（実施体制、連絡体制、工程等）を作成し、市の承認を得ること。

15 提出書類の取扱い

- (1) 提出書類の著作権は参加者に帰属する。ただし、沼津市が本件の報告、説明、公表等のために必要な場合は、提出書類の内容を無償で使用できるものとする。
- (2) 本案件に係る情報公開請求があった場合、提案内容やノウハウ及び提案への評価に関する部分を除き、沼津市情報公開条例に基づき、提出書類を公開する場合がありますものとする。
- (3) 提出書類は一切返却しない。

16 その他

- (1) 本件参加に係る費用は、すべて参加者の負担とする。
- (2) 提出書類における記名・押印は、すべて沼津市競争入札参加資格者名簿（業者名簿）に登録のある者については登録のとおりとする。登録のない者については、契約の権限を有する代表者名を記名し、参加申込時に提出する使用印鑑届と同じ印鑑で押印するものとする。ただし、「7（1）③ 暴力団又は暴力団員等でないこと等に関する表明・確約書、⑦ 使用印鑑届兼委任状」については、法人（本社）代表者実印の押印を必須とする。

別表 評価項目

評価項目		配点	合計配点
(1) 企画 提案力	①本業務に対する基本的考え方が具体的かつ適切か	10	50
	②本市の特徴、現況などがふまえられているか	10	
	③提案内容は目的を達成するために有効か	20	
	④独自の視点や提案は、本業務において有効か	10	
(2) 業務 遂行能力	⑤同種業務の実績は十分なものか	10	50
	⑥配置予定者の専門性は十分か	10	
	⑦・事業を円滑に進められるような体制であるか ・不測の事態にも対応できる体制であるか ・市と綿密な意思疎通が図れる体制か	10	
	⑧業務執行過程が明確にスケジュール化されており、提案内容との整合性が図られているか	10	
	⑨見積書は提案内容を踏まえたものとなっているか	10	
		100/100	

ただし、各選定委員の評価点を合計し、選定委員数で除した平均点が 60 点を超えるものがいなかった場合は、契約候補者を選定しない。